

各 位

平成 29 年 2 月 14 日
東京都港区海岸一丁目 2 番 3 号
株式会社インフォーマート
代表取締役社長 村上 勝照
(コード番号：2492 東証 1 部)
問い合わせ先 常務取締役 管理本部長
藤田 尚武
電話 (03)5777-1710

受発注事業、規格書事業の新システム「食の安心・安全 受発注」のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、下記のとおり、平成 29 年 5 月より主力の「受発注事業」及び「規格書事業」における新システム「食の安心・安全 受発注」の稼働を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

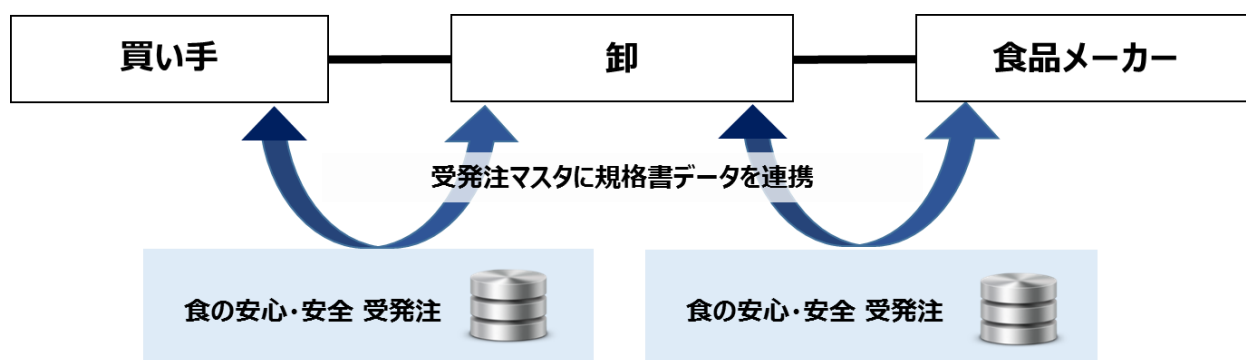
1. 新システム開始の経緯

当社が提供する「BtoB プラットフォーム 受発注」は、平成 15 年のサービス開始以来、「外食と卸間の受発注を電子化」するシステムとして拡大し、平成 28 年 12 月末現在、外食 2,026 社（41,068 店舗）、卸 29,895 社が利用、平成 28 年度の年間流通金額は 1.3 兆円となりました。

この度、卸と食品メーカー間の受発注の多くが、未だ FAX・電話を利用した方法で行われていることを受けて、「BtoB プラットフォーム 受発注」のサービス範囲を拡充し、「卸と食品メーカー間の受発注を電子化」するシステムを追加いたします。

さらに、食の安心・安全をテーマに食品メーカー、卸、外食・小売等に流通している「商品規格書を電子化」するシステムとして拡大してきた「BtoB プラットフォーム 規格書（平成 28 年 12 月末現在、買い手機能 450 社、卸機能 537 社、メーカー機能 6,185 社が利用）」を上記の「BtoB プラットフォーム 受発注」と連携させ、2 つのサービスをパッケージ化し、平成 29 年 5 月より新システム「食の安心・安全 受発注」として稼働を開始いたします。

2. 新システムの概要



《買い手のメリット》

- ・卸への発注業務の効率化
- ・仕入商品情報の管理強化
- ・消費者への情報提供、問合せ対応の迅速化

《卸のメリット》

- ・買い手からの受注とメーカーへの発注業務の効率化
- ・取扱商品情報の管理強化
- ・買い手からの問合せ対応の迅速化

《食品メーカーのメリット》

- ・卸からの受注業務の効率化
- ・販売商品情報の管理強化
- ・卸、買い手、消費者への情報提供の迅速化

3. 新システムの稼働開始予定時期

平成 29 年 5 月

4. 新システムの売上高への影響

新システムの開始により、平成 31 年 12 月期までのいずれかの期において、新システムによる売上高の増加見込額が、直前連結会計年度（平成 28 年 12 月期）の連結売上高の 10%に相当する額以上となる見込みです。

5. 新システム開始のために特別に支出する額

新システムのシステム開発投資金額は 5 千万円を予定しております。

6. 今後の見通し

新システムの開始による初年度の売上高の増加見込額は 5 億円を予定しており、本日発表の平成 29 年 12 月期の連結業績予想に含まれております。今後、新システムの販売進捗により業績予想の修正が必要と判断される場合は、速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期業績予想 (平成 29 年 2 月 14 日公表)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
当期業績予想 (平成 29 年 12 月期)	7,900	2,603	2,600	1,722
前期実績 (平成 28 年 12 月期)	6,154	1,956	1,947	1,205